

# 経 済 部 観 光 課

## 1 観光振興対策

### (1) 米子市観光協会事業活動に対する助成

米子市の観光と特産品の振興を図るため、米子市観光協会の事業活動への助成を行うとともに、その実施について協力した。

#### ア 観光客誘致宣伝事業

##### (ア) 米子市皆生温泉観光宣伝隊の派遣

期 日 9月26日～27日

派遣先及び内容 高松、徳島、松山市内信用金庫7社、信金中央金庫、阿南市役所を訪問し、皆生温泉への送客を依頼した。

期 日 5月23日・24日 11月6日・7日 1月21日・22日

派遣先及び内容 岡山、関西地区の旅行業者を訪問し、皆生温泉、大山、境港、お笑いバスなどをPRした。

##### (イ) 吉本興業タイアップ事業

###### a 関西発よしもとのタレントと行く皆生温泉バスツアーの誘致

期 日 8月10日・11日 参加者60人(皆生温泉宿泊)

###### b お笑いバス皆生温泉号の運行

期 日 1月18日～3月10日の間 30回運行 参加者510人(皆生温泉宿泊)

###### c 大助・花子の健康ウォーキング大会の実施

期 日 9月29日 参加者1,113人(山陰両県以外835人)

##### (ウ) 皆生温泉旅館組合、NPO皆生ライフセービングクラブ、山陰中央リゾート協議会、米子空港利用促進懇話会、鳥取県観光連盟との共同事業の実施

###### a 水辺で遊ぶ観光メニューの造成

皆生ライフセーバーと歩くビーチウォークガイド、アクアビクス講習会の実施。

###### b 国造り事始の地「大山」旅行商品化に向けた取組み

・モニターの実施 7月22日・23日 首都圏旅行業者、鳥取県観光プロモーターが参加。

・観光講座の開催 9月21日 東京駅八重州ビジネスセンター 参加者60人

・探訪ツアーの実施 3回 参加者81人(関西、山陽、山陰地区から)

###### c 姫鳥線開通に向けての事前PRを実施

交通アクセス、県東部と蒜山～隠岐にかけての観光コースの紹介し、旅行商品造成を依頼。

2月21日・22日 中京地区バス会社等10社を訪問

###### d 旅行業者に向けた山陰観光素材集の作成

「蒜山・大山・米子・境港・美保関・隠岐」地区の着地メニュー、交通アクセス等を掲載。

##### (I) 関西地区特別宣伝事業

JRA阪神競馬場内において、米子ステークス開催にあわせて中海ふるさと物産振興会、とっとり花回廊と共同で観光宣伝と物産コーナーを開設。

期 日 6月30日・7月1日

## イ 観光情報説明会、イベント、物産展への参加

### (ア) 鳥取県情報説明会

期 日 7月13日 場 所 鳥取県大阪事務所

期 日 11月2日 場 所 パルルプラザ京都

内 容 マスコミ関係者や旅行業者に米子市、湯～らんバス等の説明。

### (イ) 観光物産展

「観光と物産展」

期 日 2月23日・24日 場 所 名古屋ドーム

内 容 米子市の観光と物産販売ブースを設置。

## ウ 情報発信事業

### (ア) 報道機関等を利用した観光宣伝

a テレビ・ラジオ番組に出演し、皆生温泉や各種イベント、特産品等の紹介を行った。

b 雑誌・新聞の取材に対応した。取材件数 33本

### (イ) 旅行業者発行パンフレットへの情報掲載

JTB「山陽・山陰」・JTB商品「山陰」・日本旅行「かに皆生温泉」

ANAスカイホリデー「山陰・山陽・四国」・ビッグホリデー「四国・山陰・山陽」

旅行計画「ゆこゆこおしゃれ旅」

### (ウ) ホームページによる情報発信

ホームページ「よなごがいーな」において、「旬」「おすすめ観光コース」等を紹介した。

アクセス数 105,100件

## エ 各種イベントの開催

観光客誘致と地域活性化を図るため、イベントの実施又は開催協力を行った。

(ア) 米子桜まつりを開催 期 間 3月30日～4月12日

(イ) プロ野球セ・リーグ公式戦 広島対阪神 期 日 5月15日・16日

(ウ) 皆生温泉海水浴場を開設 期 間 7月7日～8月19日

(エ) 全日本トライアスロン皆生大会 期 日 7月15日

(オ) 加茂川まつりの開催に協力 期 日 8月22・23日 25日

(カ) 城山フェスティバル「市民大茶会」 期 日 10月21日

## オ 観光商品造成事業

### (ア) レンタカーで山陰を巡ろうHAPPYレンタカーキャンペーンの実施開催

実施期間 4月～3月31日 13観光施設参加による特典付パスポート発行

### (イ) 湯～らんバス「山陰スピリチュアル号」の共同運行

運行期間 9月1日～11月30日の間 69日運行

### (ウ) 大人達の社会見学ツアーの手配

航空自衛隊美保基地、王子製紙米子工場、米子市水道局等の施設見学を組んだツアー

実施期間 11月18日～3月31日 手配本数24本

## カ 地域活性化対策事業

### (ア) 米子下町観光ガイド

ガイド依頼 105件 1,375人

(1) 米子城跡を観光拠点への取組み

a 環境美化活動の実施 期 日 7月 1日 参加者 155人

b イベントの実施 米子下町ガイド案内「俳句を詠もう！米子城山歴史散策」

期 日 10月21日 参加者 18人

キ 指導育成・研修事業

(ア) 優良従業員の表彰

期 日 5月22日 20年表彰 9人 ・ 10年表彰 32人

(イ) 観光協会員従業員研修

期 日 11月14日・15日 参加者 61人

(ウ) 米子下町観光ガイドの研修

期 日 9月 8日 参加者 5人

内 容 高知市観光ガイドとの研修会

(エ) 皆生マッサージセンター組合員への山陰の観光地、土産品の講習

期 日 1月31日 会場 米子市身障者福祉センター

(2) 観光パンフレット等の作成

観光パンフレットを増刷し観光宣伝・観光案内に活用した。また、第9回全国和牛能力共進会「和牛博覧会 in とっとり」の開催に合わせ飲食店マップ「米子図鑑」がリニューアルされ、宿泊施設等へ配布した。

(3) 観光案内業務

米子駅構内に米子市観光案内所を設置し、観光案内業務を行った。

年間利用状況

宿泊案内	観光案内	交通案内	地理案内	その他	合計
1,194件	6,762件	4,443件	1,432件	1,715件	15,546件

(4) コンベンションの誘致

本市へのコンベンション誘致を促進するため、(財)とっとりコンベンションビューローに対し、運営費、大会開催支援補助金等の交付を行い、その活動を積極的に支援するとともにその活用を図った。

(大会開催支援補助金交付実績)

(単位：人・千円)

大会・会議の名称	開催期日	参加規模実績 (延宿泊者数)	交付額 (米子市負担額)
平成19年度中国四国地区高等専門学校専攻科 生研究交流会	4月28日・29日	348 (258)	100
第8回オール山陰ダンス競技会	5月20日	1,600 (244)	50
日本臨床細胞学会中国四国連合会 総会・学術集会	7月28日・29日	161 (107)	50
第6回日本テレパソロジー研究会	8月24日・25日	94 (102)	100
同志社大学法律相談セミナー	9月 2日・ 3日	238 (201)	100
平成19年度氷温研究全国大会	9月13日	140 (115)	100

大会・会議の名称	開催期日	参加規模実績 (延宿泊者数)	交付額 (米子市負担額)
第21回日本血管造影・ インターベンショナル放射線学会中国四国地方会	9月21日・22日	155 (110)	50
ナノフォトリクスニヶ国(日独)セミナー	9月25日～28日	39 (162)	260
第23回全国J Cサッカー選手権大会	10月27日・28日	939 (1,114)	250
中国四国地区J A青年の主張・J A組織活動 実績報告会	10月29日・30日	347 (228)	100
中国電力労働組合定時大会	11月13日～15日	434 (662)	250
中国地区老人福祉施設長研修会	11月15日・16日	266 (203)	100
日本婦人科腫瘍学会学術集会	11月23日・24日	456 (720)	500
合 計	13件	5,217 (4,226)	2,010

(5) 日本観光協会、山陰観光連盟、鳥取県観光連盟、中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会等の観光関連団体との連携を密にし、本市観光振興を図った。

(6) 特産品、観光土産品振興対策

特産品パンフレット「米子ええもん噺」の作製及び配布に協力し特産品の販路拡大を図った。

(7) 郷土芸能の保存、育成

米子がいな太鼓、米子がいな万灯の保存、育成を図った。

(8) 大山の美化、遭難防止活動等への協力

大山国立公園協会、大山の美化を推進する会、大山遭難防止協会等を通じて、大山の美化、自然保護等と遭難防止活動に協力した。

(9) 温泉地にぎわい創出事業

ア 観光宣伝事業の推進

米子市観光協会等と連携し、首都圏、中京、京阪神、山陽方面での観光宣伝事業を行った。

イ 健康保養温泉地づくり事業の推進

皆生温泉を健康保養温泉地として全国に売り出すため、JTB旅館ホテル連盟の事業を活用し、18年度から「皆生温泉ホットソルトスプリング・ウェルネス事業」に取り組み、脂肪燃焼や健康食等のソフットの開発を進め商品化を実現した。

商品名 スリミングステイ ～3%美しくなる旅～

内 容 健康と美を保つためのプログラムとして以下の3つを取り入れた滞在型の旅行商品

(ア) 脂肪燃焼入浴 皆生温泉の泉質を生かし、脂肪燃焼に効果的な入浴方法

(イ) ビューティーレシピ(健康食) 管理栄養士の指導のもと考案した、地元で採れる季節の食材を取り入れた1000～1200kcal・塩分6g以下に押さえた中カロリー食

(ウ) エコツアー 日本海や大山、下町等をフィールドに、山海の大自然での体験活動やお寺での座禅体験、下町散策等

#### ウ 緑と花いっぱい運動

とっとり花回廊の協力を得て、米子市観光センター周辺花壇の植栽を継続した。

#### エ 歴史・文化の創造

観光センター内に開設した「皆生温泉素鳳ふるさと館」で山陰歴史館所蔵の古代雛の常設展示や地元の工芸作家などの作品の企画展示を行い、皆生温泉の新しい観光スポットとして活用した。

平成19年度入館者数 3,637人

#### オ ちびっ子広場の実施

夏休み期間中、海水浴場特設会場で、毎夜、ちびっ子向けイベント広場を開催し、ミニ花火大会、大抽選会などを実施した。

開催期間 7月20日～8月19日 毎日午後8時～9時 参加人数 7,273人

#### カ イベントのための交通整備

皆生温泉と境港を結ぶ「鬼太郎バス」を運行し、JRや飛行機利用の宿泊客の利便を図った。

運行期間 1月6日～3月17日の間 日曜日・月曜日運行 利用者数 739人

### (10) 広域観光の推進

ア 国立公園「大山」を望む8の市町村で「大山山麓観光推進協議会」を設置し、広域的な観光振興策を推進するため、大山山麓エリアにおける優良な周遊滞在型観光地の形成を図ることを目的に、官民連携して各種事業を実施した。

構成市町村 米子市、境港市、南部町、伯耆町、日吉津村、大山町、江府町、琴浦町

実施事業

- ・「大山王国」ホームページの維持管理
- ・「大山王国」建国イベント及び各種音楽コンサートの支援
- ・旅行代理店と共同して滞在型企画商品の販売
- ・地元で開催される各種イベントへの積極的参加
- ・2ヶ月毎にイベントカレンダーを作成して観光施設等に配布
- ・大山・中海・隠岐エコツーリズム協議会に参画し、各種プログラムメニューの開発に協力した。

#### イ 「中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会」

中海・宍道湖・大山圏域の観光振興を推進するため、鳥取県と島根県の行政、経済団体、観光協会及びNPO等が連携、協働して圏域全体の事業を実施した。

平成17年から、圏域の行政、経済団体、観光協会、NPO法人及び民間企業などが県境を越えた連携の必要性を認識し、4委員会で活動している。

(ア) 圏域観光MAPの作成・配付、既存の情報の集約・統一化のための圏域観光ポータルサイトの運営

・20年3月「山陰遊悠絵図」発行

(イ) 中海・宍道湖を活用した水上遊覧の実現

・19年10月 1ヶ月間の試験運航(松江～境港)

(ウ) 温泉地・美術館のネットワーク化による滞留型観光の実現

(エ) 観光ルートの設定及び体験型観光メニューの発掘

#### ウ 大山・中海圏域のエコツーリズムの推進

(ア) 大山・中海・隠岐エコツーリズム推進協議会 設立

平成20年4月9日 開催

##### 目的

当地域の持ち味を活かした「新たな観光魅力づくり」と、環境保全と経済活動を両立させた「持続可能な観光地づくり」を実現するため、人と地域の連携を深め、当地域ならではのエコツーリズムを構築

- ・推進していく。

#### 構成員

- ・大山山麓観光推進協議会（大山周辺 8 市町村の行政体で組織）
- ・山陰中央リゾート協議会（蒜山～隠岐までの 6 市町の観光協会で組織）
- ・皆生温泉旅館組合
- ・NPO 法人大山中海観光推進機構
- ・NPO 法人皆生ライフセービングクラブ
- ・鳥取県（西部総合事務所大山中海観光推進室）
- ・皆生レクリエーションカヌー協会
- ・その他観光事業者、観光関係者

#### 組 織

会長 柴野憲史 副会長 大館禅雄

#### 取 組

当協議会による取組みとして、人材養成事業（エコツアーガイド養成講習会等）の継続実施と、魅力あるエコツアープログラムのブラッシュアップ及び開発、ツアーマップの作成に着手する。

さらに、これらのプログラムをゲストに楽しんで頂くための体制作り（ツアーデスク等）を進めていく。

#### (イ) 経産省補助金申請について

中小企業庁の「地域資源活用新事業展開支援事業費補助金」（1500万円事業の2分の1補助750万円補助金 単年度）採択された。

#### (ウ) ツアーデスクについて

7月からデスク開設の準備を進め8月から皆生温泉（当面米子市観光センター内）と大山ネイチャーツアーデスク（旧眺海荘）を開設した。（オープニングセレモニー10月21日）

それぞれツアーデスクには専任のスタッフが常駐している。

#### (エ) エコツアーガイド養成

3月、4月に皆生温泉で開催したガイド養成講習会で52名の受講修了生が誕生。

5月21日に「大山・中海・隠岐エコツアーガイド連絡会」の設立、今後の活動や情報の提供のためにインターネットによるメーリングリストを開設し、このネットワーク登録をしたエコガイドメンバーを中心に各ツアープログラムを充実、実施していく予定。

5月21日 第1回 講師 鳥取県西部総合事務所上場所長 「水」をテーマに講演。

8月21日 第2回 講師：山田桂一郎氏（JTIC SWSS 代表）

10月24日 第3回 カテゴリー：自然 テーマ：地質・地形組成

12月20日 第4回 講師：神谷 要氏（米子水鳥公園指導員）「鳥とエコツーリズム」

3月22日 日野川ダウンヒルウォーク 実施

## 2 観光資源の開発

### (1) 観光施設の整備及び管理

#### ア 財団法人中海水鳥国際交流基金財団の自主事業運営支援業務

(ア) 県と協調して設立した財団法人中海水鳥国際交流基金財団の行う次の事業に関して積極的に支援した。

#### a 国際交流に関する事業

国際交流学会等の開催、招聘に向けた情報収集活動

- ・「東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク」への参加・協力

- ・「日中韓子ども湿地交流 in 韓国・安山」への子どもの派遣  
7月27日～31日 韓国安山市 子ども4名派遣
- ・KODOMOラムサール(中海・宍道湖)全国交流大会、全国湿地交流の開催  
2月9日～11日
- ・世界湿地の日記念イベント「色年度で湿地の生き物を作ろう！」の開催

b 野生鳥類等の調査研究に関する事業

野生鳥類等に関する知識及び技術取得活動

- ・日本鳥学会(熊本大学) 開催日 平成19年9月21日～25日
- ・日本生態学会(九州大学) 開催日 平成20年3月14日～17日
- 米子水鳥公園に飛来する鳥類のモニタリング調査
- ・全種全量調査の実施(毎週土曜日)
- ・全種全量調査データのデータベース化
- ・鳥インフルエンザ関連調査協力
- 米子水鳥公園の自然環境調査
- ・昆虫類の採集及び標本制作・保存
- ・水鳥と水草の相互作用についての研究
- ・生物の写真撮影及び写真の保存・管理・DVD化
- ・標本棚の新設、剥製標本の整理・保管
- 標識調査による渡り鳥の調査
- ・標識調査による小鳥類の渡り調査
- ・続島・萱島のカワウの移動・分散調査
- ・オオジュリンの性比調査協力
- コハクチョウの分布調査
- ・中海周辺の分布調査
- ・首輪標識による移動調査

c 自然環境等の普及啓発に関する事業

- ・米子水鳥公園自然観察会の開催(年間12企画14回開催:延べ516人)
- ・手作り自然教室の開催(年間12回開催:延べ254人)
- ・子どもラムサールクラブの開催(年間12回開催:延べ366人)
- ・夏休み企画(年間3企画6回:延べ参加者461人)
  - 夏休み親子ふれあい講座(2回)
  - 夏休み子ども連続講座(3日連続)
- ・コハクチョウ初飛来日当てクイズ2007(応募総数323人)
- ・彦名、水鳥公園ふれあいウォーキング大会(11月開催:参加者160人)
- ・巣箱コンクールの実施
- ・バードカーピング教室の共催(毎月3回開催:延べ440人)
- ・講師派遣(年間32件)及び研修の受け入れ

d ボランティア活動

- ・野鳥解説等の館内ボランティア(水鳥公園友の会:延べ343人)
- ・野外等での活動(水鳥公園友の会:延べ221人)
- ・企業、団体、学校等によるボランティア活動(延べ1,031人)

e 展示

- ・スロープ展示 フェザーカービング&野鳥の羽毛展(10月7日~1月4日)  
水鳥公園の生き物展
- ・展示室 常設展(剥製標本、バードカービング、解説パネル)
- ・園外展示 バードカービング展「水鳥公園で生まれた木鳥たち」  
(5月25日~5月30日 NHK米子放送局ギャラリー)  
アースデイ2007 in 米子  
(5月27日 米子コンベンションセンター)  
第9回全国和牛能力共進会  
(10月11日~10月14日 崎津住宅団地)

イ 米子水鳥公園の施設管理運営業務

(ア) 米子水鳥公園・米子水鳥公園ネイチャーセンターの施設管理については、平成18年度より施設を適切に管理するため指定管理者制度を導入している。

市民と自然とのふれあいの場及び市民の環境学習の場の提供を目的として平成7年10月22日から供用開始。財団法人中海水鳥国際交流基金財団に施設の管理運営業務を委託し、利用者の応接に関する業務を行うとともに、財団の本来業務の普及啓発事業の一つである一般市民を対象とした自然観察会や自然教室、夏休みを利用した子供講座などの各種事業を実施するほか、水鳥の絵と作文コンクールなどの事業を実施して観光客及び市民の幅広い利用を図った。

また、平成17年3月から中学生以下の入館料を無料とし、環境保護活動や自然教育の場として活用しやすい施設としている。平成17年11月には水鳥公園を含む中海、宍道湖がラムサール条約の登録湿地に指定されたことにより、登録湿地の拠点施設として環境保護活動にさらに力を入れている。

(イ) 米子水鳥公園・米子水鳥公園ネイチャーセンター施設管理委託先

指定管理者 財団法人中海水鳥国際交流基金財団

指定管理料 34,046,000円

(ネイチャーセンター入館者実績)

(人)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人 数	923	1,392	1,110	1,197	914	1,477	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
人 数	1,789	3,488	3,247	3,368	3,398	2,682	24,985

(ウ) 財団法人中海水鳥国際交流基金財団と共催して鳥に関するコンクール事業を実施した。

第13回米子水鳥公園絵画コンクール及び作品展

・応募期間

平成19年12月23日~平成20年1月28日

応募数 175点

・展示期間

平成20年2月3日~平成20年3月1日

・展示場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター内スロープ壁面

(イ) 米子水鳥公園内の水質検査を実施した。

・調査項目 全窒素、容存酸素等9項目

・調査回数 年3回

・調査箇所 つばさ池ほか3地点



ウ 観光利便施設

(ア) 米子市観光案内板、市内主要観光地の公衆便所等の維持管理を行った。

a 米子市観光案内板

12箇所の案内看板の改修等を実施するとともに、下町地区について携帯電話からアクセスできる遊悠MAPモバイルに登録し、QRコードから検索できることとした。

934,500円

b 主要観光地公衆便所 市内6か所

エ 米子市観光センターの管理運営業務

(ア) 山陰観光の拠点として、昭和58年4月15日から利用開始。平成18年度から指定管理者制度を導入し、引続き皆生温泉旅館組合に管理運営業務を委託している。皆生温泉の観光案内、旅館の斡旋、各種集会室の使用許可、バス発着場など観光客及び地域住民の幅広い利用を図った。

[年間利用状況(テナント、広告看板、バス停利用を除く)]

区分	観光案内	多目的ホール	会議室	料理研修室	和室	第1展示ホール	第2展示ホール	部屋利用合計
件数	10,794件	706件	653件	32件	121件	11件	366件	1,889件
人員	28,680人	15,370人	6,330人	290人	940人	30人	3,220人	26,180人

(イ) 米子市観光センター指定管理委託先 皆生温泉旅館組合  
指定管理委託料 1,689,000円

オ 米子市淀江温浴施設管理業務

白鳳の里の隣接地に米子市淀江温浴施設(淀江ゆめ温泉)が平成12年8月4日開館。源泉を所有する株式会社白鳳に施設の管理運営を委託している。平成18年度より指定管理者制度を導入している。入浴料の他、株式会社白鳳の自主事業の努力により収支は安定しており、米子市より指定管理料は支出していない。

・年間入湯客数 133,407人

カ 米子市伯耆古代の丘公園管理業務

(ア) 淀江町の向山古墳群に隣接した場所に観光施設の拠点として平成7年4月22日開園。平成18年度より施設管理を適正に行うため指定管理制度を導入し、株式会社白鳳に施設の管理運営業務を委託している。

施設利用者の応接に関する業務を行うとともに、古代ハスや四季折々の花の育成展示、市民や児童向けに押し花、勾玉の作成、火おこし体験、埴輪の作成など古代の生活様式を体験することにより、より多くの市民、観光客に親しまれるよう各種の自主事業を実施している。

(イ) 米子市伯耆古代の丘公園指定管理委託先 株式会社白鳳  
指定管理委託料 19,000,000円

(米子市伯耆古代の丘公園入園者実績)

(人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人数	685	1,552	1,306	2,648	1,922	758	
月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1,099	742	174	93	185	354	11,518

・各種体験延べ人数 3,167人

キ 米子コンベンションセンター管理運營業務

(ア) 米子コンベンションセンター（米子国際会議場を含む）を鳥取県と米子市が共同で管理運営を行い、利用者への応接や利便性の向上に努めた。

(イ) 米子国際会議場指定管理委託先 （財）とっとりコンベンションビューロー

指定管理委託料 100,350,000円

[ 米子国際会議場利用状況 ]

催し者 件数	集 会				展 示 会		音楽・芸能	その他	計
	大会式典	講演会 説明会	会 議	その他	展示会 見本市	その他			
	11	50	4	7	13	0	2	6	93

利用日数 176日 稼働率 50.7%

(2) 金融対策

ア 米子市観光開発促進資金

市内において観光開発促進事業を行おうとする法人が必要とする資金の確保に協力し、本市の観光振興を図ることを目的として、県及び金融機関の協力を得て融資した。

・融資実績

区 分	融 資 件 数	融 資 額	米子市預託額
新 規 分	0件	0円	0円
継 続 分	2件	148,406,342円	23,789,000円